



「生鮮市場TOPひたちなか店」 ～BK、塩パンサンド新商品提供～

マミーマートは2026年4月22日(水)、茨城県ひたちなか市に「生鮮市場TOPひたちなか店」をオープンした。

同店のオープンにより、「生鮮市場TOP！」店舗は41店舗目、同社全体では91店舗となった。

同店は東水戸道路ひたちなかICより車で10分(約5km)とアクセスも良く、広域からの集客を見込む。

また、ひたちなか海浜鉄道「金上」駅より徒歩約4分(約350m)、JR常磐線「勝田」駅より徒歩約16分(約1.6km)の商業施設内への出店となる。

売場面積は655.6坪と生鮮市場TOP!業態店舗としては標準的であり、アイテム数(約10,000SKU)や各部門目標売上構成比、目標年商も同業態の標準的な数値となっている。

《店舗概要》

店名	生鮮市場TOPひたちなか店	営業時間	9:00～21:00
住所	ひたちなか市大成町5-1	年商目標	非公表
開店日	2026年4月22日	店長	杉山 正樹
建物	鉄骨造平屋建て	従業員数	非公表
規模	売場面積 655.6坪	商圏人口	5km圏 約60,000人
駐車台数	224台	アイテム数	約10,000SKU 内訳非公表
駐輪台数	118台	売上構成比	非公表

Food Navigation 年間利用会員様 募集のご案内

惣菜



惣菜売場でポイントは弁当。弁当類は平白で展開され、弁当の盛り付けに特に力を入れているという。百貨店の商品の盛り付けを目指し、ボリュームを出しつつ、豪華に見得るように、品目や色合いなども工夫されている。

「赤魚の糟漬け弁当」

米飯



「季節の彩りはぎき弁当」

「季節の味覚弁当」

惣菜

「豚肉アスパラチー灰巻弁当」

「厚切り鮭弁当」



「アジフライ」

「あゆの塩焼」

「鮮度感」のある情報を・・・

ヨークベニマル矢野目店オープン当日、ニューヨークベニマルの大高善興社長（代表取締役社長 兼 COO、セブン&アイ HLD. 取締役）は震災後1年の東北エリア、自社について次のようにコメントした。

■3.11以降の変化

東北エリアを見ていると、3.11大震災以降の購買行動が変わってきたように見える。一つは高齢化、年金、社会保障に関する不安から、1円でも安くという節約志向にある。もう一方では、同じ買い物をするのであれば、商品を吟味して安全・安心など、価値のあるものを買うというニーズが一段と高まっており、大きく二極化してきたといえる。どっちつかずの商品やサービスは消え行く傾向にあるようだ。自分達のターゲットとコンセプトを明確にし、お客様を創造してい

も好調なセブンイレブンのマネジメント力などをもっと学ぶべきであると思っている。

■セブンプレミアム商品について

セブンプレミアム商品の開発には、明確な目標や志、コンセプトが必要。これからはカテゴリー毎に「コア」商品を作らなくては生き残れない。セブンプレミアムシリーズに関してはリピーターが増えており、特にゴールドシリーズに関しては、月を追うごとに増えている。価格は安くはないが支持は高い。大事なのはベーシックな商品でリピーターをしっかりと作っていくこと。珍しいものを作るより、基本の商品で多くの支持を集めていくことが大切。

■SMにとってのPB

我々の商売の最大のプライベートブランドは野菜であり、鮮魚であり、精肉であり、デリカテッセンである。そこにデリーや加工、セブンプレミアムセブンプレミアム商品の開発には、明確な目標や志、コンセプトが必要。これからはカテゴリー毎に「コア」商品を作らなくては生き残れない。セブンプレミアムシリーズに関してはリピーターが増えており、特にゴールドシリーズに関しては、月を追うごとに増えている。価格は安くはないが支持は高い。大事なのはベーシックな商品でリピーターをしっかりと作っていくこと。珍しいものを作るより、基本の商品で多くの支持を集めていくことが大切。

東北エリアを見ていると、3.11大震災以降の購買行動が変わってきたように見える。一つは高齢化、年金、社会保障に関する不安から、1円でも安くという節約志向にある。もう一方では、同じ買い物をするのであれば、商品を吟味して安全



「ヤオコー川越的場店」オープン
ヤオコー進化を象徴 新フラッグシップ店

◀▲上記記事は過去掲載記事例です。

■『Food Navigation』とは・・・

スーパーマーケットの新店をはじめ、一部コンビニや外食など、惣菜を中心に生鮮部門などもレポートする Web 閲覧媒体です。特に惣菜においては、各バイヤーのコメントなど、他では取れない鮮度感のある情報を提供しております。

■年間サービス利用料金

年間サービス利用料：90,900円+税（税込 99,990 円）

■ご利用にあたって

- ※当サービス利用申込企業様は当サービス「利用規約」を承諾したものとします。
- ※当サービスでは、会員様が安全にご利用頂けるよう暗号化ファイルおよびユーザー認証提供をしております。
- ※暗号化システムおよび認証システムの確認動作環境としては、OS は Windows10 以降、Web ブラウザーは Microsoft Edge（JavaScript 使用 / Cookie 使用）となっております。
- ※また、当サービスは契約法人内のみでの利用となっており、営業手段としての配布等の利用は固くお断りしております。

《 入 会 申 込 書 》

株式会社フードナビゲーションジャパン 担当：小池 宛

FAX. 048-424-5547

TEL. 048-424-5546

携帯：090-2545-4724

E-mail：info@foodnavigation.com

申込日： 年 月 日（ 年 月より利用開始、□）

『Food Navigation』利用規約を承諾し、年間利用に申し込みます。 ← 左空欄に必ずチェックを入れて下さい。

配信先情報	企業名		TEL.	
	住所		FAX.	
	部署名		Email	
	役職			
請求先情報	姓名		携帯	
	※上記と同じであれば 同上で結構です。			
	住所		TEL.	
	部署名		FAX.	
請求先情報	役職		Email	
	姓名			